

e004004	[宮之浦区]山口神社	概要 適用
 <p>e004004001) 山口神社全景</p>  <p>e004004002 由緒記看板</p>  <p>e004004003 功勞者看板</p>  <p>e004004004 奉納者看板</p>  <p>e004004005 鳥居</p>  <p>e004004006 明治 14 年石塔</p>  <p>e004004007 笠付石塔二基</p>		<p>【概要】</p> <p>祭 神</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山祇 <p>その他情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の初期より明治末年まで屋久杉伐採の際、災害が無いように大山祇神を奉祀。 ・大山祇神の祠 ・オオヤマツミーコノハナノサクヤヒメーヒコホホデノミコト(祖父) ・山の神であるオオヤマツミ ・入山安全・作業安全などを祈った神社。 ・山口詣所は、もとは鉾折岳の拝所だったのかもしれない。 ・増水のときなど川を渡れないから、ここから御岳を拝んだと言われる。 ・笠付石塔が3基と新しいセメントの石祠が1つ。 ・笠付石塔の一つには「奉納〇〇5年10月吉日」とある。 ・石材は鹿児島石 ・二基の石塔はおそらく江戸時代後期に建てたものであろう。 ・もう一基は明治14(1881)年に建てたもの。 ・子供の頃の記憶にコンクリートの石祠は無い(石田尾英良氏)。 ・コンクリートの石祠は平成17年に鳥居などと一緒に奉納のものか? ・一時期宮之浦区で管理(1~2年) ・2010年くらいから石田尾英良氏管理引き継ぐ ・他数名で自主管理 ・年未年始(正月準備) ・毎月2回程度清掃など維持管理実施。



e004004008
石祠内部



e004004009
石祠内部(正月)



e004004010
一本杉跡



e004004011
正月準備(石田尾氏)



e004004012
正月準備(石田尾氏)



e004004013
一本松古写真

- かつては一本松の神社と呼ばれていた。
- 森林軌道が下道を走っていた。
- 神社の上流側から参道があった。

【位地的情報】

- 宮之浦川に架かる唐船峡橋の左岸を少し上流に上がったところにある。
- 入り口は急な傾斜になっている。

【聞き取り】

- 石田尾英良氏(昭和 30 年生)

【文献・その他】

- 下野敏見著屋久島もっと知りたい-人と暮らし編- P87
- 山口神社由緒記(看板)

【写真】

- e004040001)_山口神社全景(手前セメントの石祠)
- e004040002)_由緒記看板
- e004040003)_功労者看板(平成 18 年 2 月 23 日)
- e004040004)_奉納者看板
- e004040005)_鳥居(扁額には山口神社)
- e004040006)_明治 14 年石塔
- e004040007)_笠付石塔二基
- e004040008)_石祠内部(丸い細長い石が祀られている)
- e004040009)_石祠内部(正月準備・石田尾氏)
- e004040010)_一本杉跡(石田尾氏による)

e004040011)_正月準備(石田尾氏)

e004040012)_正月準備(石田尾氏)

e004040013)_一本松古写真(石田尾氏提供)

キャップ

e004040001)_山口神社全景

e004040002)_由緒記看板

e004040003)_功労者看板

e004040004)_奉納者看板

e004040005)_鳥居

e004040006)_明治 14 年石塔

e004040007)_笠付石塔二基

e004040008)_石祠内部

e004040009)_石祠内部(正月)

e004040010)_一本杉跡

e004040011)_正月準備(石田尾氏)

e004040012)_正月準備(石田尾氏)

e004040013)_一本松古写真